**責任者（監督）留意事項**

**競技会参加校（クラブチーム）の責任者（監督）の皆様へ**

島尻郡体育協会

（１）参加学校（クラブチーム）の責任者（監督）の皆様へのご協力のお願い。

新型コロナウイルス感染症が終息または、ワクチン等が開発されるまでは当分の間、以下の留意点の遵守にご協力をお願いします。

①参加選手の体調の把握をお願いします。少しでも体調が悪い選手は競技会への出場を辞退させる。健康調査票（島尻郡体育協会HPからダウンロード）の作成と確認。健康調査票を受付時に主催に提出する。健康調査票は感染者が発症した場合のみに使用しその他に使用することはありません。）

②競技会へ出場する選手のみの参加とします。応援、付き添いのためだけの者は会場に来させないで下さい。練習会場なども同様とします。ただし、熱中症などの予防対策として長距離種目1000ｍについては、指定地点（ゴール先シャッター下付近）に各チーム１名付き添いをつけることが出来る。

③保護者、家族関係者の会場への来場はお控えいただくようご連絡下さい。選手の送迎についてはこの限りではありません。

④選手控え所については、主催者で間隔をあけるため禁止場所を設定しますのでご協力ねがいます。

⑤選手控え所で休息する場合は、ソーシャルディスタンスを確保するようご指導をお願いします。また、大声で会話等することのないよう指導をお願いします。

⑥競技会終了後、１週間以内に発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告し、相談後、必ず大会主催者報告すること。

沖縄県新型コロナウイルス感染症相談窓口（098-866-2129）

（２）参加者が競技を行う際の留意点

１）基本的注意事項

参加学校（クラブチーム）責任者（監督）の皆様から競技会の参加者に対し、以下の留意点や遵守すべき内容を周知・徹底をご指導ください。

①招集所では他の選手とは、ソーシャルディスタンスを確保し招集を受けること。

②競技中に唾や痰を吐く行為は行わないこと。

③タオルの共用はしないこと。タオルは各自で持参する。

④控所では、周囲の人とソーシャルディスタンスを確保する。大声で会話をしない。

⑤試合中などに選手が倒れた場合は直接触れることをせず医務室や大会本部へ連絡する。

⑥ただし、緊急を要する場合は、手袋、マスク等防護体制を整えた競技役員が対応し、救急に引き渡す。

２）トラック競技

①レース中のマスクを着ける必要はないが、招集中・移動中・待機中は着用する。マスク着用による熱中症にも注意をする。

②レース終了後、手洗い・洗顔を徹底すること。

３）ウォーミングアップ会場の配慮事項

①ソーシャルディスタンス確保の工夫。

②競技者自身のみでウォーミングアップを行う。（付き添いは付けない）

③ウォーミングアップ会場での観戦を禁止する。

④雨天練習場の使用は極力控える。（密集・密接を避けるため）

（３）その他の留意事項

１）体調の確認

学校（クラブチーム）で参加する場合は、選手の体調管理のため、責任者（監督）の方が以下の書面を作成し持参すること。（別紙、健康調査表）

２）マスク等の準備

学校（クラブチーム）の競技会参加者がマスクを準備しているか確認すること。参加者の受付、着替え、など運動・スポーツを行っていない間、特に会話するときは、マスク着用を指示する。

３）競技会の参加前後の留意点

競技会に参加する学校（クラブチーム）は、競技会前後のミーティングなどで三密を避けること。会話時にマスク着用するなどの感染対策に十分配慮すること。

４）手洗いの実施

競技開催・実施の間に手洗いをこまめに行うようご指導ください。

①手洗いは、３０秒以上行うこと。

②手洗い後、手をふくために個人でタオルを準備すること。

タオル等を共用しない。（各自で準備する）

③手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること。

５）更衣室、休憩、待機スペースの行動について

更衣室、休憩、待機スペースは感染リスクが比較的高いと考えされることに留意する。そのため以下に配慮して使用するようご指導ください。

①広さにゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること。

②ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室することがないよう指示。

③室内又は、スペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）使用した場合は、こまめに手洗いをすること。

④更衣室等では換気扇を常に回す。換気用の小窓を開ける等、換気に配慮する。更衣が終了したら速やかに退出すること。

シャワールームの使用を禁止する。

６）洗面所

洗面所（トイレ）も感染リスクが比較的高いと考えられることを留意する。そのため以下に配慮して使用するようご指導ください。

①トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー）を使用した場合は、こまめに手洗いをすること。

②トイレを使用した場合は、便器の蓋を閉めて汚物を流すよう指示すること。

③手洗いは、３０秒以上行うよう指示をすること。

④手洗い後、手をふくために個人のタオルを準備する指示をする。

７）観客の管理

①各学校（クラブチーム）の責任者（監督）の方から、保護者、家族、選手以外の友人などの応援者は、会場（競技場スタンド・選手控所）への入場を自粛してもらうよう伝達していただく。

②集団での応援は禁止、また応援者同士の距離を1.5ｍほど開ける。大声をだして応援しない。また、タイム読みも禁止する。手拍手での応援は可。

８）ごみの廃棄

各チームが出したごみは持ち帰る。また、以下に配慮して回収を行うこと。

①鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れ密閉すること。

②チームでごみを回収する人は、手袋とマスクを着用すること。回収が終わったら必ず石鹸と流水で手を洗うこと。

【施設における配慮事項】

（１）施設入場時の配慮事項

①手指消毒剤の準備（競技場管理者及び競技会主催者）

②ソーシャルディスタンス確保の呼びかけ。

（２）施設利用上の配慮事項

①常時換気の実施（窓開け・戸開けの実施）

②諸室・招集所などの座席配置の工夫。（ソーシャルディスタンスを確保）

③直接の接触回避の工夫。

④ゴミ箱を撤去し、ごみは各自持ち帰るように事前に周知する。また、アナウンスも行う。